

公募審査（採択）結果の公表

令和7年2月10日
資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 新エネルギーシステム課

令和6年度補正「再生可能エネルギー導入拡大・分散型エネルギーリソース導入支援等事業費補助金（DRリソース導入のための業務産業用蓄電システム等導入支援事業）」の補助事業者の選定の公募審査結果

（採択事業者）

事業者名	法人番号	提案価格
一般社団法人環境共創イニシアチブ	1010005016502	4,099,333千円

（提案事業者名）
①一般社団法人環境共創イニシアチブ

（審査委員属性）
学識有識者
研究機関職員A
研究機関職員B
研究機関職員C
※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

（採点結果）

提案事業者名	委員A	委員B	委員C	委員D	合計
一般社団法人環境共創イニシアチブ	18	11	17	19	65

提案事業者名	提案内容が本事業の目的に合致しているか。	事業の実施方法、実施スケジュールが現実的か。	事業を遂行するための資力、資金調達能力を有しているか。	事業を円滑に遂行するために、事業規模等に適した実施体制をとっているか。	本事業の関連分野に関する知見を有しているか。	事業の実施方法等について、本事業の成果を高めるための効果的な工夫が見られるか。	事業を複数事業者で実施する場合、他事業者（委託・外注先等）との連携が円滑に遂行できる体制を取っているか。	コストパフォーマンスが優れているか。また、必要となる経費・費目を通不足無く考慮し、適正な積算が行われているか。	事業全体の企画及び立案並びに根幹に関わる執行管理部分（以下）について、委託・外注を行っていないか。	業務管理費に対する委託・外注費の額の合計の割合が50%を超えていないか。超えている場合は、相当な理由があるか。	賃上げの取組をしているか。	ワーク・ライフ・バランスの取組をしているか。	合計
一般社団法人環境共創イニシアチブ	8	7	8	7	7	3	6	4	7	8	0	0	65

（評価コメント）

提案事業者名	
一般社団法人環境共創イニシアチブ	過年度事業も受託しており、経験、体制、スケジュール等においても問題ないと考えられる。過年度事業からも改善策を講じているが相変わらず予算執行率が低く、今回の対策の効果も不透明である。提案書の肝となる、「具体的にどのような工夫の上で公募を実施するのか」が示されていない。DRリソース導入のための事業であるのだから、IoT化関連機器を含めDRを行うために必要な設備等について、また、再エネ併設のシステムについて、最低限、システム構成図や結線図などを用いて説明するなど事業者の公募にて工夫をしていただきたい。 業務管理費の大半が人件費であること、SIIで想定される業務内容に鑑み、業界ヒアリングなどをSII自身が自発的にに行い、より良い制度設計に反映していく努力も必要ではないか。 類似業務の実績が豊富であり、課題意識も明確である。複数の類似業務と併せて実施することで、効率的な業務実施が可能と考える。 本事業を的確に遂行できると判断した。応募者拡大の説明会にもう一工夫ほしい。